

リサイクル品カタログ

たとえばこんな品物が…

※参考として掲載するものです。
常時同様の商品があるわけではありません。



〈価格の例〉

- ・椅子 200円～ ・タンス 800円～
- ・食器棚 700円～
- ・スチールラック 300円～
- ・キャリーバッグ 300円～

※価格は商品の状況により変動する場合があります。



担当から

生活環境課
リサイクルセンター係

このリサイクルショップの狙いは3つあります。まずはごみの減量。2つ目はリサイクルについて市民の皆さんの意識を高めること。そして3つ目は高齢者の社会参加と就業のチャンスを拡大することです。

シルバーの皆さんが一生懸命取り組んでいるので、もっと多くの方にリサイクルショップを知ってもらい、環境にもお財布にもやさしいリサイクル商品を活用して頂きたいですね。

作業の現場をちょっと拝見



▲お店の奥に作業場がありました。品物が多くなると手狭になるのが悩みだそう。



▲テーブルの天板にニスをかけ直す会員の田島さん。新品同様になり、すぐに売れました！



▶椅子の座面を外し、新しい布をかけます。慣れた様子で手際が良いです。



▲お話を伺った宮田さん。お客さんとのやりとりも楽しいと話します。

特集 ほしいだしものが待ってます 発掘！リサイクルショップ

羽村市リサイクルセンター内 ☎ 555-3534

販売時間 月～金曜日：午前10時～午後4時

毎月第1日曜日：午前10時～正午、午後1時～4時



▲店内には商品が所狭しと並んでいます。釣り竿やゴルフクラブ、スーツケースなどもあります。

このショップの特徴の一つは商品の良心的な取扱い。回収した品物を、物づくりを得意とする会員が手際良く、丁寧に修理・清掃します。時には、前の持ち主が施した修理をやり直したりして、持ち込まれた時よりも一段と良い状態になることも。物づくりのこだわりと、物に対する優しさがにじみ出るようです。

お店としてはちょっと地味なつくりですが、毎日10人以上のお客さんが訪れ、その7～8割の人が買っていきそうです。取材した日も、いくつもの品物に売約済の表示がされていました。

羽村市リサイクルセンター内にある「リサイクルショップ」では、粗大ごみとしてリサイクルセンターに持ち込まれた物の中から、まだ使える物を選び、修繕し販売しています。

リサイクルショップの運営は羽村市シルバー人材センター。修理の腕と職人魂を持ったシルバー人材センターの会員が、お店の切盛りもしています。

都立羽村高等学校の近くにある羽村市リサイクルセンター。皆さんが分別した資源ごみをリサイクルし、粗大ごみの持ち込みなども受け付けている施設です。

ここに「リサイクルショップ」が併設されていることをご存知でしょうか。

思いがけない掘出物を見つけることがあるリサイクルショップ。今回はその魅力を紹介します。